

室伏 璃怜 建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 造園二係



<職員プロフィール>

室伏 璃怜(令和2年度採用)
採用後、みどりの推進部に配属。
子供の頃に訪れた北海道の広大な自然景観に感動し、札幌市職員を志すことに。
好きな場所は星観緑地とモエレ沼公園。



大学の授業で知ったモエレ沼公園

(札幌市職員を志望したきっかけは?)

松村 室伏さんは道外出身だけど、どうして札幌市職員を目指そうと思ったの?
室伏 私は子供の頃に北海道へ来たことがあって、その時に広大な自然が手つかずで残されているのを目の当たりにし、ここに住みたいと思ったのが最初のきっかけですね。その後、大学の授業でモエレ沼公園のことを知って、公園に関わる仕事に携わりたいと思うようになり、札幌市職員を目指しました。
松村 札幌市職員になって印象に残った場所はある?
室伏 星観緑地ですね。北海道ならではの雪と針葉樹がおりなす景観が美しいです。松村さんはありますか?
松村 五天山公園かな。遊具も立派だし、背景の里山と公園が連なる大きなスケールの光景は圧巻だと思うな。

(インターンシップの参加について)

松村 どうして大学3年の時に札幌市職員インターンシップ(造園職)に参加したの?
室伏 インターンシップに参加する前は、造園職が公園に関わることは想像していたのですが、公務員といえば事務作業というイメージもあって、どういう仕事をしているのか知りたくなって参加をしました。
松村 参加してみてどうだった?
室伏 職場の雰囲気や一日の流れが知れて良かったです。特に職場は明るくて働きやすい環境だと感じました。
松村 採用後の今でも職場の雰囲気に対する印象は変わらない?(笑)
室伏 そうですね。色々なことが相談できる雰囲気なので、安心して働くことができています。
松村 採用されてみて、もっと勉強しておけば良かったことはある?
室伏 工事やCAD(コンピュータを用いた製図)ですね。公園の再整備工事は、今の職場に配属されたことでよく分かるようになりました。でも、インターンで様々な職場の業務が経験できたのは良かったです。

インターンシップ … これまで札幌市では、造園職での採用を希望する大学生を対象に、夏に5日程度を目安として開催してきた。

造園職対談(先輩×後輩)

松村 彰 建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 造園二係



<職員プロフィール>

松村 彰(平成25年度採用)
民間の造園会社に勤務したのち、社会人経験者の部で採用。豊平区土木センターでの勤務を経て平成29年度より現職。
好きな公園は五天山公園。



大きなスケール感をもつ五天山公園

(造園職として感じたこと)

室伏 これまで働いてみて、感じていることはありますか?
松村 造園の知識のみならず、電気や水道など幅広い知識が必要なことかな。例えば、公園をつくる時には、色々なことを考える必要があるよね。
室伏 そうですね。私も1年間働いてみて、大学で習ったことをいくつか思い出しましたが、就職してから知ったことがたくさんありました。それでも、私がいまいち分からないことがあると、先輩方が教えてくれるので感謝しています。
松村 採用されたばかりなのに頑張っていると思うけれど、新人だからもっと遠慮なく聞いて良いと思うよ。
室伏 せっかくなので質問させて貰います(笑)。普段から心掛けていることはありますか?
松村 事業者や市民の皆様と話す時に心掛けているのは、ゆっくり話すことかな。特に電話はお互いの顔が見えないから、いつも以上に意識するようにしているよ。公園をつくることは、利用者の意見も聞きながら進める仕事だからね。
室伏 公園に求められる機能は、地域によって異なりますよね。
松村 そうだね。自分の経験だけではなく、皆で助け合いながら、その地域に求められる公園をつくりたいね。

(造園職を目指す学生の皆さんに一言)

室伏 造園職として働くためには、大学で培った知識だけではなく、これまで専門外だったことも覚えなくてはなりません。毎日勉強が必要ですが、だからこそ成長できると感じています。子供の頃に遊んでいた公園の設計や維持管理に携わることが出来るのは、行政ならではの醍醐味だと思いますし、少しでも造園職に興味を持って貰えたら嬉しいです。札幌市職員を目指す皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

※対談は新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底したうえで、撮影時のみマスクを外しています